

学位論文について

A. 主論文

1) 英文国際誌掲載原著論文

藤田医科大学藤田医科大学学位規程第 18 条 2 項の社会的に認められた権威ある国際誌(以下、国際誌という)に第一著者として掲載された原著。

国際誌に投稿した原著論文に第一著者が複数名いる場合(equal contribution)は、原則として複数名の第一著者の中でも必ず筆頭者として示されたものとする。ただし、以下の条件すべてに該当する論文であれば、課程主任会議で審議のうえ主論文として認めることとする。

[条件①] 学位申請において、2 番目までに名前の記載があること。

[条件②] 筆頭者及び他の equally contributed author から、当該論文を学位論文として使用することの承諾が得られていること。

[条件③] 筆頭者及び他の equally contributed author から、当該論文を今後自身の学位論文として使用しないとの承諾が得られていること。

[条件④] 課程主任会議で承認されること。

2) 以下のものは原則、原著には該当しない

- ・ 紀要
- ・ 研究報告書
- ・ 症例報告
- ・ 総説 (レビュー)
- ・ 抄録
- ・ Communication、letter といった速報(誌)
- ・ Study Protocol 論文

ただし、JAMA のレターのような形式であり、且つしっかりした内容のものであれば、課程主任会議で承認された場合は必ずしもこの限りではない。(事前に問い合わせること)

3) 和文学位論文 (Thesis)

400 字詰原稿用紙 50 枚以上 (図表、写真を含む。文献目録は含まない) にまとめる。

なお、学位論文 (Thesis) による学位申請は 2019 年度入学者まで有効とする。

4) 英文学位論文 (Thesis)

A4 : ダブルスペース、Century 11pt、1 ページ 200 語程度、50 枚以上とする。論文の書き方は Fujita Medical Journal 投稿規定に準ずるものとする。論文内容の要旨は日本語もしくは英語で作成する。和文及び英文学位論文 (Thesis) として提出した場合は、学位論文審査委員会終了後、7 日以内に指摘された箇所を修正した上で、学位論文原稿を入稿するものとする。なお、学位論文 (Thesis) による学位申請は 2019 年度入学者まで有効とする。

B. 参考論文

1) 以下のものは参考論文には該当しない

- ・紀要
- ・研究報告書
- ・症例報告（新しい学術的知見を公表したもの、IF ≥ 1 の英文誌に掲載されたものは除く）
- ・総説（レビュー）
- ・抄録
- ・Communication、letter といった速報（誌）
- ・Study Protocol 論文

ただし、JAMA のレターのような形式であり、且つしっかりした内容のものであれば、課程主任会議で承認された場合は必ずしもこの限りではない。（事前に問い合わせること）

2) 主たる参考論文には、他の学位申請者の主論文及び参考論文として使用された論文を原則、使用できない。ただし、2本目以降であれば可とする。

C. 主論文、参考論文共通事項

1) 著者所属

学位申請者の所属の記載は本学であること。

2) 査読

Thesis 以外の論文は査読（peer review）を受けていること。

3) インパクトファクター

Journal Citation Reports に掲載されているインパクトファクターを用いる。大学院 医学研究科在学期間及び在籍期間の最高値を用いることとする。

4) 国際誌（F M J 含む）の掲載時期

医学研究科博士課程入学以降に掲載、あるいは掲載予定のものとする。

5) 共著者となる指導教授

医学研究科博士課程入学以降に所属する専門分野の講座教授とする。

6) 他機関の共著者の承諾書

国際誌掲載論文のうち、共著者に他の研究機関所属の者が含まれる場合は、この共著者より、この論文を学位論文として使用することについての承諾書を文書で得るものとする。

7) 掲載予定証明書

論文が受理され掲載予定の場合は、出版社からの「掲載予定証明書」を必要とするが、既に PubMed にてオンライン上で公開されている場合は、その印刷物の提出により「掲載予定証明書」の代わりとできる。

また、掲載予定証明書は学位論文申請締め切り時ではなく、学位論文受理審査（課程主任会議）までに提出できれば良いものとする。

8) 博士学位論文の剽窃チェック

博士の学位を申請する者は、剽窃チェックソフト（iThenticate）を用いて学位論文を照合し、学位申請時に以下の2点を提出すること。

① 博士学位論文の剽窃に係る届出書

② 剽窃チェックソフト（iThenticate）による結果レポート（カラー印刷）

申請要件について

| 主論文 | | 参考論文（主論文とは別） |
|---------|---|---|
| 条件 ① | 英文誌掲載原著論文 『Fujita Medical Journal』含む ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 | 添付可とする |
| 条件 ② | 英文誌掲載原著論文 『Fujita Medical Journal』含む ・第一著者 ・指導教授と共に著でない ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 | 指導教授との共著論文が一編以上必要 ・原著又はそれに相当すること。 ・課程主任会議で承認されること。 ・第一著者でなくても可 (和文の論文は 2019 年度の入学生まで有効) |
| 条件 ③ | Thesis として提出 (和文又は英文原稿 50 枚以上) ・単著 ※Thesis(和文・英文)は 2019 年度の入学生まで有効とする。 | 第一著者かつ指導教授との共著論文が一編以上必要 ・原著又はそれに相当すること。 ・課程主任会議で承認されること (和文の論文は 2019 年度の入学生まで有効) |

以下の研究関連教育セミナーの受講を学位申請要件とする (e ラーニングや DVD での聴講受講も可)。

- 【1】研究セミナー (年 1 回) (大学院入学後より学位申請時までに受講)
- 【2】研究倫理セミナー [旧:倫理セミナー] (年 1 回) (大学院入学後より学位申請時までに受講)
- 【3】コンプライアンスセミナー (年 1 回) (大学院入学後より学位申請時までに受講)
- 【4】APRIN e ラーニングプログラム (医学研究者コース) (医学研究歴期間内に受講)

早期学位授与要件について

| 主論文 | | 参考論文（主論文とは別） |
|---------|--|--|
| 条件 ① | 該当カテゴリーの上位 10% に位置する英文誌掲載原著論文 ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 | 添付可とする |
| 条件 ② | 該当カテゴリーの上位 25% に位置する英文誌掲載原著論文 ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 | 英文誌掲載原著論文 ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 |
| 条件 ③ | IF ≥ 5 の英文誌掲載原著論文 ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 ・2023 年度の入学生まで有効とする。 | 添付可とする |
| 条件 ④ | IF ≥ 3 、 IF < 5 の英文誌掲載原著論文 ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 ・2023 年度の入学生まで有効とする。 | 英文誌掲載原著論文 ・第一著者 ・指導教授と共に著 ※PubMed または J-STAGE で検索可能のこと。 |